



ほけんだより

20年度2月号
明照保育園



【子どもの健康状態】

1月になり牟呂校区内でもインフルエンザが猛威をふるいました。牟呂小学校の学級閉鎖や時間短縮など、小学生のお子さんをもつ保護者の方は時間のやりくりが大変だったと思います。園としては現在までに月組5人、花組5人、星組8人、雪組4人、赤組4人の報告がありました。後半からは、嘔吐下痢での欠席が増え、乳児さんでは水ぼうそうでお休みする子が10人いました。

【水ぼうそう〔水痘〕とは】

かさぶたになる前の発疹に接触したり、ウイルスを含んだつばなどからうつります。



全身にかゆみを伴う発疹ができ、短い時間で水疱、かさぶたになります。発疹は頭、続いて体、手足に現れ、体にもっと多くなります。他にはだるさ、かゆみ、38度前後の発熱が2~3日続きます。感染すると一生の免疫ができます。

合併症として、ブドウ球菌などによるとびひ、脱水、肺炎、髄膜炎や脳炎などがあります。

治療 かきむしって化膿することもあるので、爪は短くしておきましょう。口の中にも発疹ができるため、食事は刺激が少なく消化のよいものをとるようにしましょう。水ぼうそうが治っても、1ヶ月ほどはほかの病気にかかりやすいので、気をつけましょう。

予防(家庭で気をつけること) 感染している人と接触する機会を控えたり、うがいと手あらいをしましょう。感染している人と接触した場合は3日いないに水痘ワクチン接種すれば発症の予防や症状が軽くなります。大人が発症すると症状が強くなることがあります。保護者の方も自分自身の感染履歴や予防接種の有無を確認されることをおすすめします。

【流行性嘔吐下痢症とは】

突然の嘔吐、続いて下痢（クリーム色、乳幼児は白色の便になることもあります）。熱が出ることもあり、ウイルスによる腸管感染がほとんどです。主として経口感染ですが、飛沫感染による場合もあると考えられています。



治療 この病気には水分補給が必要ですが、糖分の多いジュースや、牛乳は下痢を悪化させます。薄めたお茶やお湯などを飲ませましょう。下痢のため、おしりはただれやすくなっています。オムツを交換するときは、おしりをお湯で洗い、軽く拭き取ります。交換後は必ず石けんで手を洗いましょう。

こんな時はすぐ病院へ 一日中吐き続けたり、顔色が悪い、唇が乾いている、おしつこが少ないときは、早めに医師の診断を受けましょう。

【ぎょう虫卵検査結果と駆除について】



前検の1回目1/22(木)と2回目1/28(水)では、回収のご協力ありがとうございました。2月中旬に前検の結果が出て、お帳面に入れてお知らせしました。ぎょう虫卵が検出された子は、後検までの間に駆除をしてから後検を提出して下さい。

☆ 後検・・・2/27(金)配布

→ 3/3(火)・3/4(水)朝まで回収

ぎょう虫の駆除

- * ぎょう虫駆虫薬として「ポキール」、「コンバントリン」があります。医師または薬剤師に相談してください。
- * なお、ぎょう虫駆虫薬は卵には効きません。したがって、卵から成虫になる期間を考慮して1回目の服薬後2週間から3週間後にもう一度服薬することでおよそ完全に駆虫されます。
- * また、ぎょう虫は1人被患者がいると家族にも感染していることがよくあります。家族全員の駆虫をお薦めします。



ぎょう虫症の予防法 “みんなでぎょう虫をやっつけよう！！”

1. 爪を噛んだりしない。
2. 爪のはさしたままにせず、こまめに切る。
3. 肛門のあたりを直接搔いたりしない。
4. トイレの後、食事や調理の前などには、手をよく洗う。

【おわりに】

お遊戯会のこの時期に流行が心配されるインフルエンザは今現在落ち着いていて、発熱や嘔吐下痢症状が少しでています。うがい・手洗い、早起き早寝に心かけ、万全な体制で遊戯会にのぞみたいですね！！

